

(13) 東西野幌土地区画整理事業

本地区は、野幌駅から南東約1.4kmに位置し、北側を土地区画整理事業(東西野幌地区)が完了した既成市街地に接し、大半が農地であった。また、地区中央を南北に野幌、広島町(現北広島市)を結ぶ道々野幌総合運動公園線がとおり、沿線土地利用が目立つようになり、札幌への通勤圏としての住宅地需要が高まっていた。

このような状況から、至近の道立野幌森林公園と調和のとれた緑豊かな居住環境の市街地整備を図り、健全な住宅地の供給を行なった。

《 事業概要 》

施 行 者	組合	公 共 減 歩 率	23.5%
施 行 面 積	35.6ha	保 留 地 減 歩 率	29.4%
施 行 期 間	昭和57～平成4年度	合 算 減 歩 率	52.9%
総 事 業 費	3,219,065千円	公 共 用 地 率	28.3%
設 立 認 可	昭和57年 9月 1日	都 市 計 画 道 路	2.9ha(1.5km)
認 可 公 告	昭和57年 9月 9日	区 画 道 路	6.1ha(6.8km)
仮 換 地 指 定	昭和59年 8月 8日	公 園 ・ 緑 地	1.1ha
換 地 処 分 の 公 告	昭和63年11月17日	そ の 他 公 共 用 地	0.0ha
解 散 認 可 公 告	平成 4年 9月 4日	保 留 地 面 積	9.8ha

《 区域図 》

